

西尾市教育委員会事業（令和2年度事業）の評価所見

	課かい名	事業名	所見
1	教育庶務課	奨学金支給事業	<p>経済的な理由で就学が困難な高等学校等の生徒に対し、学業に必要な費用を奨学金として支給する本事業は、平成30年度から実施されており、教育機会均等の観点から必要な支援であると評価します。</p> <p>将来を担う人材の育成に寄与する本事業の性質を鑑み、近隣市の状況や学校の意見を参考にしながら、支援が必要な家庭に奨学金が行き届くように、常に制度を見直しながら広く周知を行ってください。</p>
2	学校教育課	外国人児童生徒教育支援事業	<p>市内の小・中学校に通う日本語指導が必要な児童・生徒は令和元年度に500人を超え、日本語初期指導教室の設置や、市内の外国人家庭で育つ子供への学習支援・個別相談、高校進学支援などの就学支援を行っていることは大いに評価します。</p> <p>今後ますます重要性を増す事業でありながら、人材不足が課題とのことですが、その打開は、外国人との共生を地域ぐるみで取り組むことにも繋がります。</p> <p>昨年の広報に多文化ルーム KIBOU で支援を受け高校進学を果たした生徒が学習指導員として後輩を指導している様子が紹介されていました。このような良い循環を継続するために、子供たちの教育支援に関心のある方、語学に堪能な方、海外経験を有する方など、広く市民を巻き込む仕組みを関係機関と連携しながら構築して行ってください。</p>
3	生涯学習課	令和3年成人式	<p>新型コロナウイルス感染症によって開催自体が危ぶまれる中で、3部構成での実施やYouTubeでのライブ配信、オリジナルLINEスタンプの配布など苦慮しながらも工夫を凝らした式典が開催できたものと評価します。</p> <p>新成人が主体となって作り上げる式典は、大人としての自覚と責任を促すとともに、若者の交流の機会となっています。</p> <p>開催後の反省点を参加者等から聞きながら、成人式実行委員会の企画運営をサポートし、社会情勢にあった式典の形を模索してください。</p>

4	文化財課	発掘調査事業	<p>発掘調査で出土する埋蔵文化財は、過去の歴史を知るための貴重な文化遺産であり、その保護に必要な事項は法令で定められています。</p> <p>西尾市でも多くの埋蔵文化財が発掘されており、その学術的価値は非常に高いものですが、まだまだ認知がされていないものと考えます。</p> <p>現在行っている見学会や展示会の情報発信や、学校の教材として活用するなど文化財の活用にも努めてください。</p>
5	図書館	図書館資料配送事業	<p>本事業は、読書活動の推進のため、利用者のニーズに合わせて各図書館等の中で図書を配送、回収するものです。</p> <p>また、急速なデジタル化の推進に伴い子どもが図書に触れる機会が少なくなりがちな昨今において、学校からの配送依頼にも対応しており、必要性の高い事業であるものと評価します。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、市民の生活様式が変わり、求められるサービスも刻々と変化をしています。利用者の声を聴き、活用しやすい図書事業となるよう要望します。</p>